

東成区の概要

◇ 面 積	4.55 k m ²	(24 区中第 23 位)	※平成 26 年 6 月 1 日推計人口
◇ 人 口	80,129 人	(24 区中第 21 位)	※平成 26 年 6 月 1 日推計人口
◇ 世 帯 数	39,943 世帯	(24 区中第 15 位)	※平成 26 年 6 月 1 日推計人口
◇ 人口密度	17,611 人/1 k m ²	(24 区中第 3 位)	※平成 26 年 6 月 1 日推計人口
◇ 高齢化率	24.7%	(24 区中第 12 位)	※平成 25 年 10 月 1 日推計人口
◇ 外国人登録人口	6,735 人	(24 区中第 4 位)	※平成 26 年 3 月末市民局調べ
◇ 事業所数	6,108 事業所	(24 区中第 15 位)	※平成 21 年度経済センサス
◇ 従業者数	46,481 人	(24 区中第 20 位)	※平成 21 年度経済センサス

(1) 区の発足 大正 14(1925)年 4 月 1 日

(2) 位置と地形

東成区は大阪市の東端中央部に位置し、北は「城東区」、東は「東大阪市」、南は「生野区」、西は「中央区」「天王寺区」に接しており、面積は 4.55km² で 24 区中、23 番目の小さな区である。



(3) 歴史

原始・古代、大阪湾は大きく大阪平野に入り込み、上町台地が半島のように突き出ている。その東側に土砂の堆積で生まれた土地であることから東生(ひがしなり)と呼ばれた。奈良時代の和銅 6(713)年、新しい郡郷の制度により東生郡と称されるようになり、古い由緒ある東生(東成)の地名が約 1,300 年もの間、現在まで続いている。

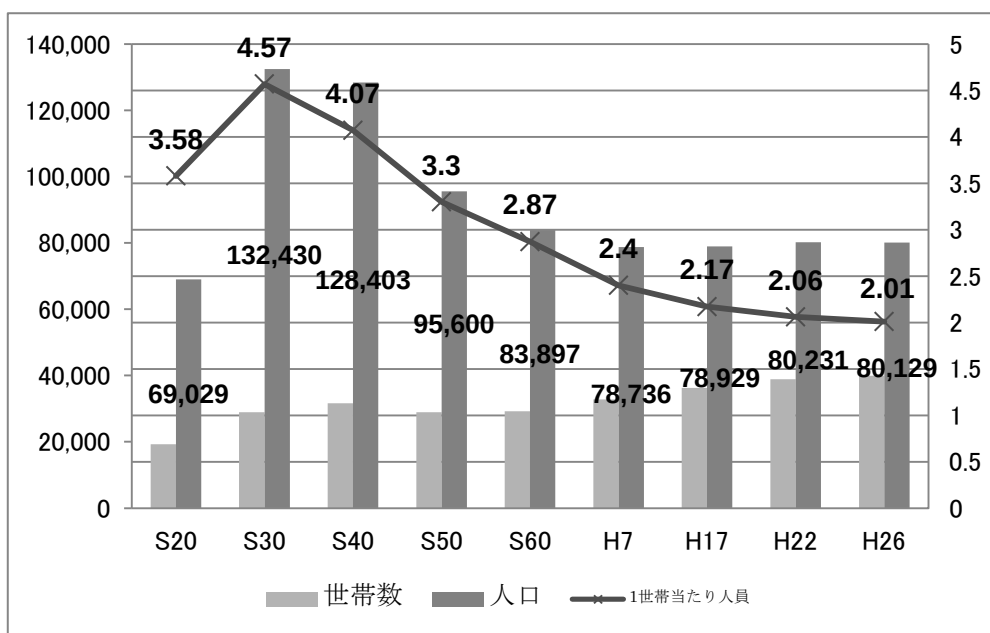
中世・近世の延暦 13(794)年、都が京都に移されてからは、難波東成の名が歴史の表舞台に登場することはなくなったが、瀬戸内地方と京都・奈良・紀州などを結ぶ交通の要所として、様々な文化や技術が積み重ねられてきた。南北朝時代には、現在の東成区域が「新開荘」として四天王寺の寺領に組み入れられ、また、深江には古代に大和笠縫邑から移り住んだ笠縫氏が、伊勢神宮や天皇家の大事な儀式に用いる菅笠、円座や翳(さしば)を調進するほか、畿内一円に専売権を獲得。江戸時代、深江村を除く東成区域は大阪城代領となり、幕府直轄領、それに準ずる扱いを受け、城の東を固めるほか、豊かな農産物も産した。また、平野川を通じ河内方面との水運に恵まれるほか、暗越奈良街道の出発点として大勢の人々が行き交い賑わった。

近代では、明治の廃藩置県により大阪府が誕生。明治 22 年に郡区市町村編成法が公布され、大阪市が東西南北の 4 区に。大正 14(1925)年の大阪市第 2 次市域拡張により旧東成郡が大阪市に合併された時は、「旭区」「都島区」「城東区」「鶴見区」「生野区」も含まれる大きな区であった。2 度の分区を経て、昭和 18 年に現在の規模となった。

2 統計データ

(1)東成区人口・世帯、1世帯当たりの人員推移

年	世帯数	人口(人)			1世帯あたり人員	備考
		総数	男	女		
S20	19,270	69,029	34,535	34,494	3.58	人口調査
S30	28,973	132,430	67,395	65,035	4.57	国勢調査
S40	31,590	128,403	65,470	62,933	4.07	国勢調査
S50	28,969	95,600	46,630	48,970	3.3	国勢調査
S60	29,200	83,897	40,319	43,578	2.87	国勢調査
H7	32,759	78,736	37,725	41,011	2.4	国勢調査
H17	36,304	78,929	37,542	41,387	2.17	国勢調査
H22	38,920	80,231	38,410	41,821	2.06	国勢調査
H26	39,943	80,129	38,286	41,843	2.01	推計人口(H26.6.1)

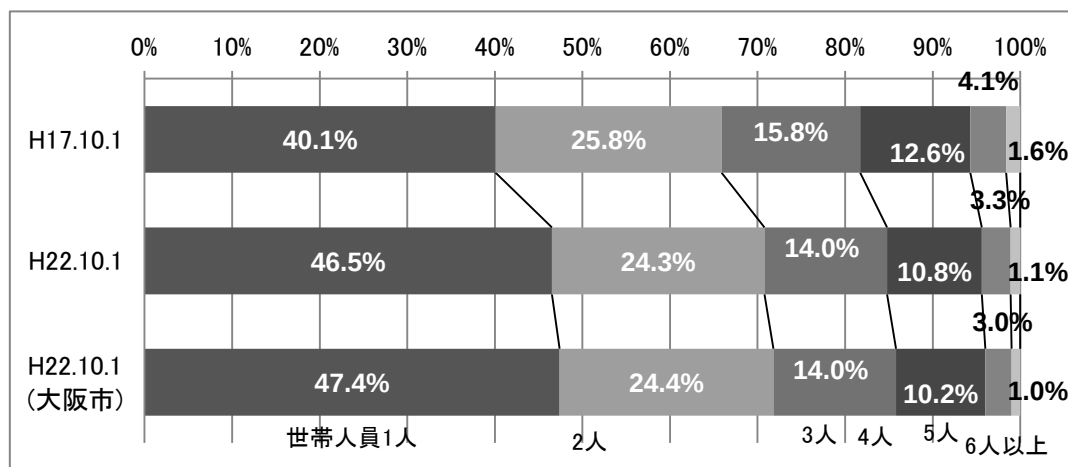


区内人口は近年若干の上向き傾向であるものの、1世帯当たりの人員は減少の一途をたどっており、核家族化や単身世帯の増加が見受けられる。



うりちゃん

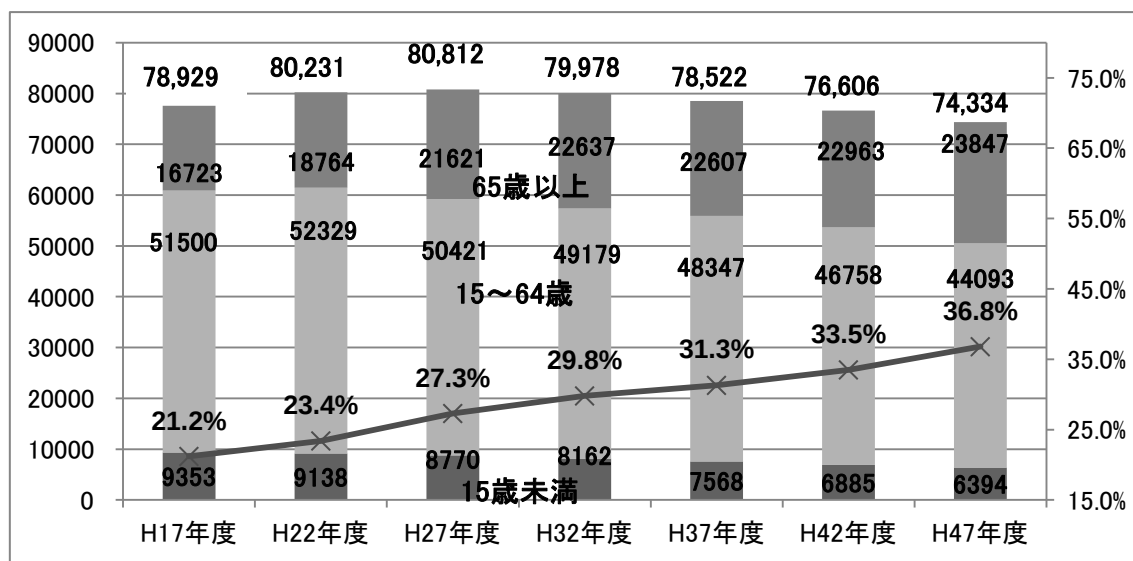
(2)東成区世帯状況



「平成 22 年度国勢調査」より

65 歳以上の高齢単身者世帯は、平成 17 年の 4,235 世帯から平成 22 年には 4,952 世帯となっており、大阪市全体の増加率 22.2%に比べ、東成区では 16.9%と少ないものの、確実に増加傾向にある。

(3)東成区人口及び高齢化率の推移



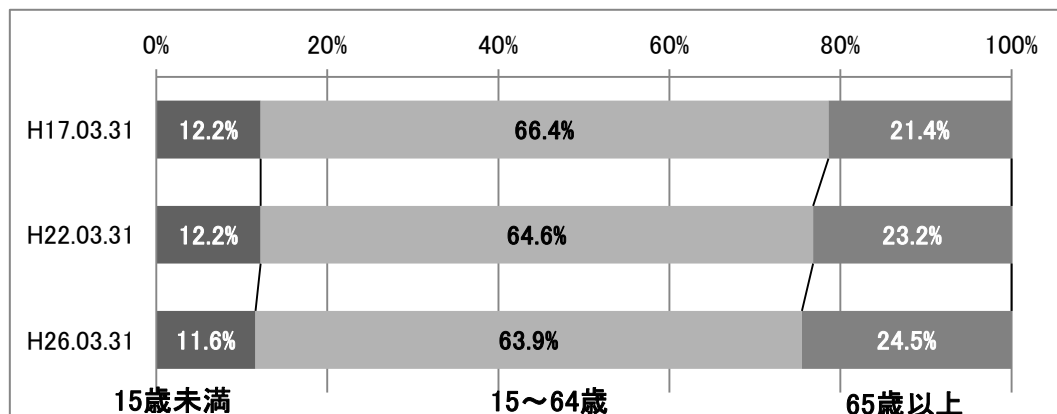
「平成 22 年度国勢調査」及び「国立社会保障・人口問題研究所」より

65 歳以上の区民の割合は、21.2%（平成 17 年度）から 5 年間で 23.4%（平成 22 年度）に増加しており、平成 47 年度の推計では人口減少も相まって全体の 36.8%に及ぶことが想定されている。



かさずきん

(4)東成区年齢階級別人口構成比率



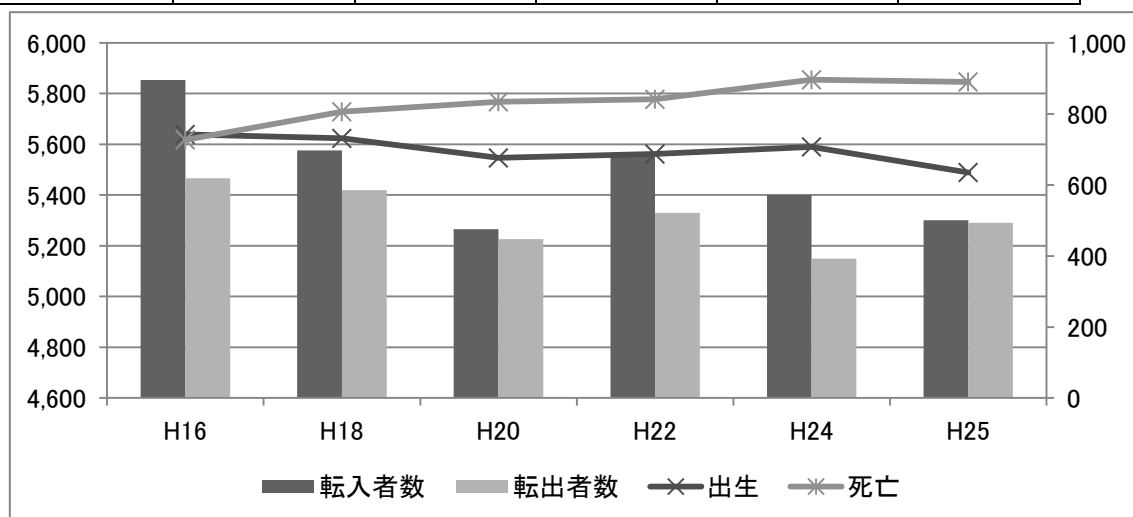
「住民基本台帳人口」より

15歳未満の割合や15～64歳の割合は、平成17年度に比較し、0.6ポイント、2.5ポイント減少する一方で、65歳以上の割合は3.1ポイント増加しており、区内でも高齢化が進んでいることが見受けられる。

(5)東成区人口動態(各年度末現在)

(人)

	H21	H22	H23	H24	H25
転入者数	5,776	5,586	5,638	5,108	5,301
転出者数	5,399	5,300	5,117	5,042	5,291
出生	703	673	661	731	635
死亡	811	823	884	855	890

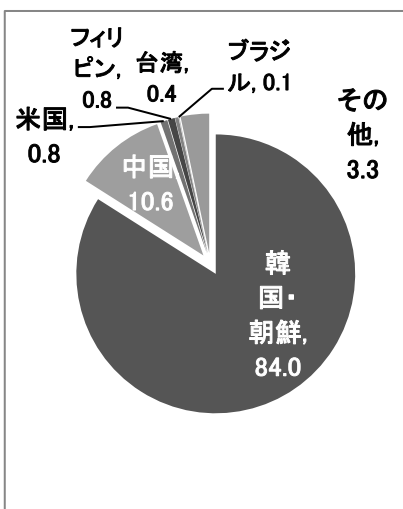


「住民基本台帳月報」より

平成22年度の東成区の出生率は8.6人と大阪市の8.9人よりも低い数字となっている一方、死亡率は東成区10.5人で大阪市の10.1人より高い数字となっており、人口の自然減少率が高い傾向がある。

(6)外国人住民人口（H26. 3 末）

国名	東成区		大阪市	
	人	%	人	%
韓国・朝鮮	5,660	84.0%	72,980	63.1%
中国	713	10.6%	26,094	22.6%
米国	53	0.8%	1,301	1.1%
フィリピン	52	0.8%	2,915	2.5%
台湾	29	0.4%	2,369	2.0%
ブラジル	6	0.1%	933	0.8%
その他	222	3.3%	9,113	7.9%
計	6,735	100.0%	115,705	100.0%

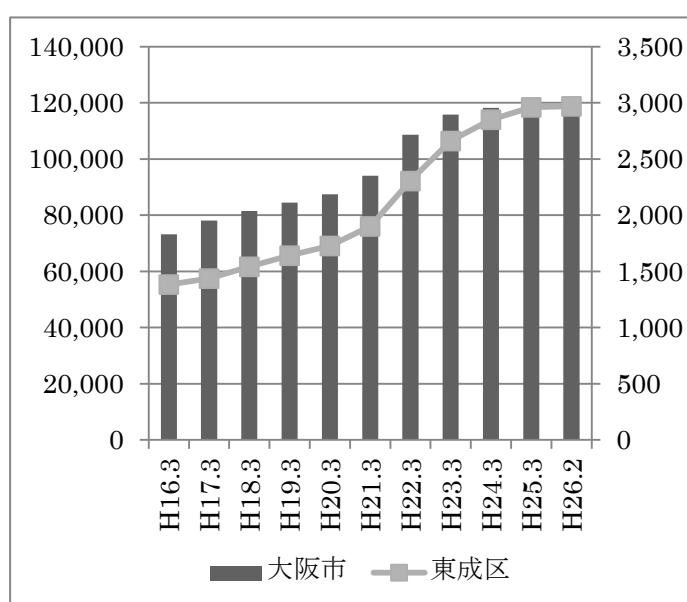


市民局

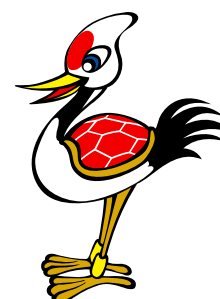
東成区の外国人住民人口は、生野区の 27,720 人、平野区の 7,503 人、中央区の 7,295 人に次いで 4 番目に多い。韓国・朝鮮国籍の割合は、生野区の 90.4%に次いで 84%と 2 番目に多い。人口に対する外国人の割合は、生野区、中央区に次いで 8.4%と 3 番目に多い。

(7)生活保護世帯推移(人)

	東成区	大阪市
H26.2	2,970	117,847
H25.3	2,961	118,453
H24.3	2,851	118,188
H23.3	2,661	115,772
H22.3	2,305	108,690
H21.3	1,901	94,004
H20.3	1,727	87,427
H19.3	1,641	84,525
H18.3	1,542	81,498
H17.3	1,437	78,123
H16.3	1,384	73,160



福祉局



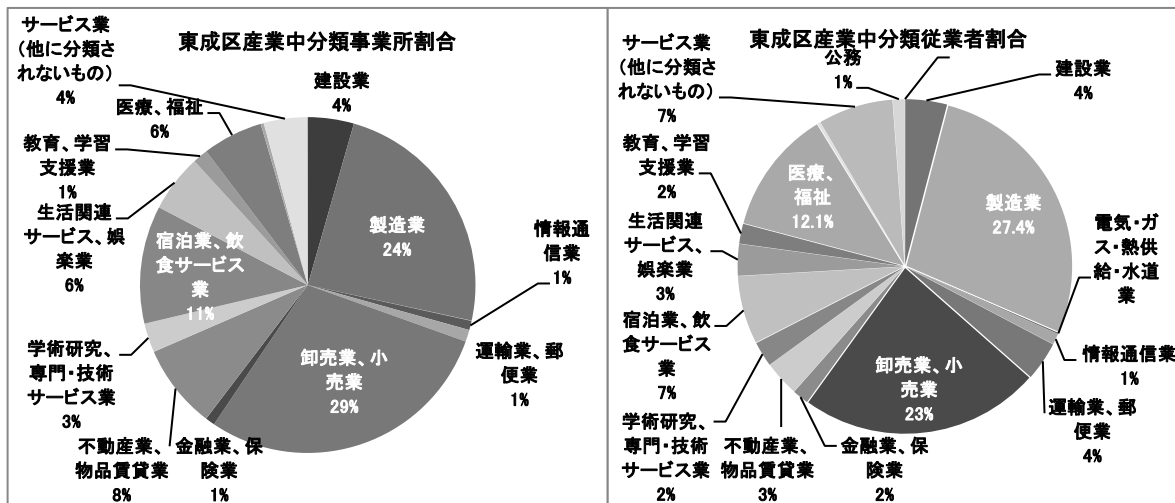
ルカちゃん

(8)東成区内産業に関する統計

ア 区内産業別事業所数

	東成区				大阪市			
	事業所		従業員		事業所		従業員数	
	件数	割合	人数	割合	件数	割合	件数	割合
農業、林業	1	0.0%	2	0.0%	52	0.0%	920	0.0%
漁業	－	－	－	－	2	0.0%	3	0.0%
鉱業、採石業、砂利採取業	－	－	－	－	8	0.0%	48	0.0%
建設業	270	4.4%	1,892	4.1%	11,193	5.3%	139,086	5.7%
製造業	1,464	24.0%	12,749	27.4%	22,657	10.8%	285,810	11.6%
電気・ガス・熱供給・水道業	2	0.0%	50	0.1%	136	0.1%	13,469	0.5%
情報通信業	54	0.9%	504	1.1%	5,721	2.7%	136,727	5.6%
運輸業、郵便業	70	1.1%	1,771	3.8%	5,064	2.4%	124,542	5.1%
卸売業、小売業	1,769	29.0%	10,896	23.4%	56,884	27.1%	575,718	23.5%
金融業、保険業	56	0.9%	737	1.6%	3,281	1.6%	87,041	3.5%
不動産業、物品賃貸業	497	8.1%	1,610	3.5%	19,089	9.1%	95,777	3.9%
学術研究、専門・技術サービス業	172	2.8%	1,137	2.4%	14,021	6.7%	107,943	4.4%
宿泊業、飲食サービス業	694	11.4%	3,093	6.7%	31,683	15.1%	246,525	10.0%
生活関連サービス、娯楽業	339	5.6%	1,433	3.1%	12,677	6.0%	84,814	3.5%
教育、学習支援業	89	1.5%	901	1.9%	4,242	2.0%	70,086	2.9%
医療、福祉	355	5.8%	5,635	12.1%	10,819	5.2%	163,893	6.7%
複合サービス事業	18	0.3%	124	0.3%	529	0.3%	5,274	0.2%
サービス業(他に分類されないもの)	254	4.2%	3,403	7.3%	11,280	5.4%	270,057	11.0%
公務	4	0.1%	544	1.2%	298	0.1%	46,913	1.9%
計	6,108	100%	46,481	100%	209,636	100%	2,454,646	100%

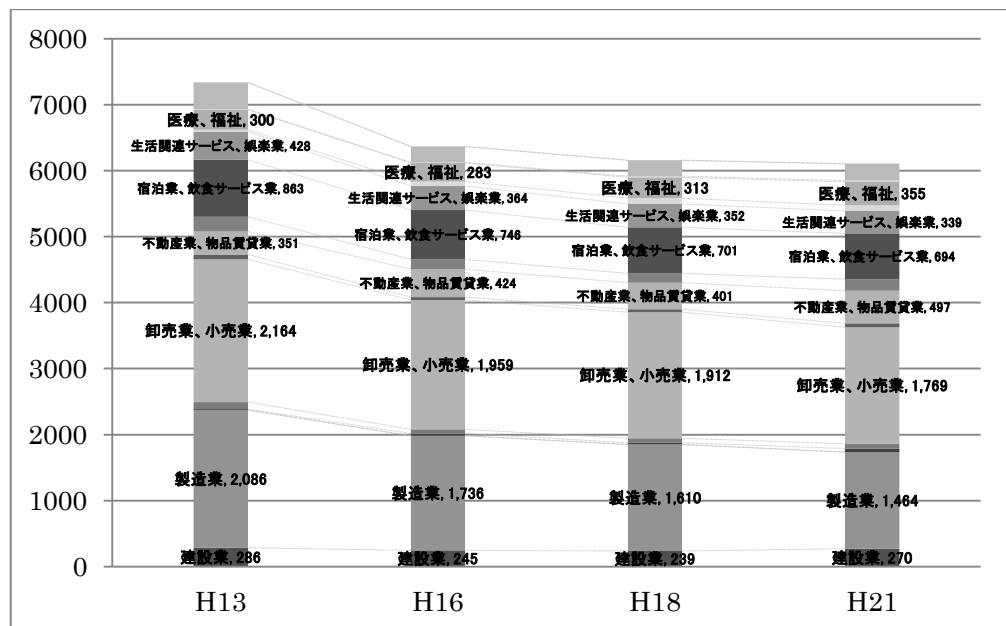
平成 21 年度経済センサスより



イ 区内産業別事業所数推移

	H13	H16		H18		H21	
	事業所数	事業所数	前回比	事業所数	前回比	事業所数	前回比
農業、林業	－	－	－	－	－	1	100.0%
建設業	286	245	▲14.3%	239	▲2.4%	270	13.0%
製造業	2,086	1,736	▲16.8%	1,610	▲7.3%	1,464	▲9.1%
電気・ガス・熱供給・水道業	1	－	100.0%	1	100.0%	2	100.0%
情報通信業	11	35	218.2%	28	▲20.0%	54	92.9%
運輸業、郵便業	109	63	▲42.4%	66	4.8%	70	6.1%
卸売業、小売業	2,164	1,959	▲9.5%	1,912	▲2.4%	1,769	▲7.5%
金融業、保険業	71	46	▲35.2%	46	－	56	21.7%
不動産業、物品賃貸業	351	424	20.8%	401	▲5.4%	497	23.9%
学術研究、専門・技術サービス業	221	150	▲32.1%	138	▲8.0%	172	24.6%
宿泊業、飲食サービス業	863	746	▲13.6%	701	▲6.0%	694	▲1.0%
生活関連サービス業、娯楽業	428	364	▲15.0%	352	▲3.3%	339	▲3.7%
教育、学習支援業	30	66	120.0%	89	34.8%	89	－
医療、福祉	300	283	▲5.7%	313	10.6%	355	13.4%
複合サービス事業	10	7	▲30.0%	23	228.6%	18	▲21.7%
サービス業(他に分類されないもの)	405	241	▲40.5%	235	2.5%	254	8.1%
公務	4	－	－	4	－	4	－
計	7,340	6,365	▲13.2%	6,158	▲3.3%	6,108	▲0.8%

経済センサス、事業所・企業統計調査より



(9)東成区における子どもに関する統計

ア 学校園児童数推移

(人)

	学校園 名	H23.5	H24.5		H25.5		H26.5	
		人数	人数	前年比	人数	前年比	人数	前年比
幼稚園	今里	70	66	▲5.7%	52	▲9.0%	45	▲13.4%
	中本	45	47	4.4%	37	▲21.2%	36	▲2.7%
	東小橋	66	71	7.5%	70	▲1.4%	70	-
	北中道	56	54	▲3.5%	53	▲1.8%	56	5.6%
	東中本	60	67	11.6%	57	▲14.9%	56	▲1.8%
	計	297	305	2.7%	269	▲11.8%	263	▲2.2%
小学校	東小橋	159	165	3.8%	168	1.8%	168	-
	大成	321	304	▲5.3%	285	▲6.3%	264	▲7.4%
	中道	218	182	▲16.5%	178	▲2.2%	194	9.0%
	北中道	217	219	0.9%	218	▲0.5%	220	0.9%
	中本	255	241	▲5.5%	228	▲5.4%	209	▲8.3%
	東中本	521	525	0.8%	513	▲2.3%	486	▲5.3%
	今里	206	198	▲3.9%	204	3.0%	193	▲5.4%
	片江	521	504	▲3.3%	534	6.0%	527	▲1.3%
	神路	439	420	▲4.3%	454	8.1%	454	-
	深江	324	312	▲3.7%	310	▲0.6%	325	4.8%
	宝栄	531	522	▲1.7%	494	▲5.4%	494	-
	計	3,712	3,592	▲3.2%	3,586	▲0.2%	3,534	▲1.5%
中学校	東陽	339	379	11.8%	400	5.5%	398	▲0.5%
	本庄	420	440	4.8%	471	7.0%	487	3.4%
	玉津	382	402	5.2%	398	▲1.0%	410	3.0%
	相生	427	459	7.5%	420	▲8.5%	424	1.0%
	計	1,568	1,680	7.1%	1,689	0.5%	1,719	1.8%

教育委員会

イ 待機児童数の推移

	H22. 4	H23. 4	H24. 4	H25. 4
東成区	12	11	12	0
大阪市	205	396	664	287

保健福祉課

ウ 児童虐待の現状について

(7)被虐待児の年齢別推移

	H20 年度	H21 年度	H22 年度	H23 年度	H24 年度
就学前	36	32	28	24	18
小学生	16	17	22	26	32
中学生	3	7	9	12	16
高校生以上	4	3	4	4	3
計	59	59	63	66	69

(イ)非虐待児の相談経路の推移

	H20 年度	H21 年度	H22 年度	H23 年度	H24 年度
児童相談所	19	10	28	17	17
家族	3	16	10	2	4
近隣・知人	1	5	2	3	1
保健福祉センター	14	11	8	15	12
児童委員	3	0	1	3	2
児童福祉施設	15	13	9	17	8
学校	1	3	5	9	20
その他	3	1	0	0	5
計	59	59	63	66	69

(ロ)児童虐待相談の主な虐待者の種別推移

	H20 年度	H21 年度	H22 年度	H23 年度	H24 年度
実父	13	4	8	4	6
実父以外の父親	1	2	0	3	3
実母	35	51	52	59	58
実母以外の母親	0	0	0	0	0
その他	10	2	3	0	2
計	59	59	63	66	69

(ハ)虐待種別による推移

	H20 年度	H21 年度	H22 年度	H23 年度	H24 年度
身体的虐待	15	23	24	20	18
性的虐待	0	0	2	0	0
心理的虐待	4	0	0	0	8
ネグレクト	40	36	37	46	43
計	59	59	63	66	69

保健福祉課

(10)児童福祉・ひとり親家庭等福祉

ア 保育所

(H25.3 末)

	保育所数		定員	
	公立	私学	公立	私立
東成区	5カ所 (3カ所は民間委託)	6カ所 (1カ所は認定子ども園)	440人	957人

保健福祉課

(11)東成区民の各種健診受診状況等

ア 大阪市特定健康診査受診率

(%)

	H23 年度	H24 年度
東成区	15.7	15.7
大阪市	15.2	15.8

イ がん検診受診実績 (H24 年度)

検診種別	受診率 (%)	市順位 (位)
胃がん	5.5	7
大腸がん	9.7	9
肺がん	4.2	6
子宮がん	20.3	17
乳がん	12.1	11

ウ 感染症の発生状況

(件)

	H23 年度	H24 年度
腸管出血性大腸菌感染症(3 類感染症)	0	1
感染性胃腸炎(ノロウィルス含む)	61	56

保健福祉課

(12)東成区における高齢者に関する統計

ア 健康・平均寿命 (H22)

(歳)

	男		女	
	健康寿命	平均寿命	健康寿命	平均寿命
東成区	78.0	78.4	83.2	85.4
大阪市	76.1	77.4	81.9	85.2
国	78.2	79.6	83.2	86.4

保健福祉課

イ 介護保険

(7)被保険者

(H26. 2 末)

	第 1 号被保険者数
東成区	19, 779 人
大阪市	642. 610 人

保健福祉課

(1)要介護認定とサービス利用

	要介護認定者数								
	非該当	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
東成区	51 (1. 0)	1, 074 (22. 1)	757 (15. 6)	778 (16. 0)	754 (15. 5)	494 (10. 2)	490 (10. 1)	459 (9. 5)	4, 857 (100%)
大阪市	2, 408 (1. 6)	31, 889 (20. 6)	23, 068 (14. 9)	22, 292 (14. 4)	25, 673 (16. 6)	17, 705 (11. 5)	17, 071 (11. 1)	14, 289 (9. 3)	154, 395 (100%)

保健福祉課

(13)障がい者に関する統計

ア 精神障がい者保健福祉手帳交付状況

(H25. 3 末)

	身体障がい者 手帳交付数	療育手帳 交付数	精神障がい者保健 福祉手帳所持者数	精神関係医療費公費 負担受給者数
東成区(対市比)	4, 742 (3. 5%)	594 (2. 9%)	662 (2. 8%)	1, 363 (2. 9%)
大阪市	134, 233	20, 552	23, 396	46, 918

保健福祉課

(14)医療費助成制度に関する統計

ア 老人医療費助成制度(一部負担金助成制度)

(H25. 3 末)

	こどもすこやか 医療助成 受給者数	ひとり親家庭医 療費助成制度 受給者数	重度障がい者医 療費助成制度 受給者数	老人医療費 助成制度 受給者数
東成区(対市比)	8, 008 人(3. 1%)	1, 711 人(2. 6%)	586 人(3. 0%)	1, 160 人(3. 4%)
大阪市	256, 057 人	65, 117 人	19, 326 人	34, 213 人

保健福祉課



ふれんじー

(15)犯罪に関する統計

ア 刑法犯認知件数

(件)

	H22 年	H23 年	H24 年	H25 年	H26 年1~4 月
東成区(対市比)	1, 694 (2. 6%)	1, 526 (2. 5%)	1, 626 (2. 7%)	1, 568 (2. 5%)	454 (2. 2%)
大阪市	66, 025	62, 183	60, 776	63, 215	20, 913

大阪府警察本部

イ 刑法犯検挙件数

(件)

	H22 年	H23 年	H24 年	H25 年	H26 年1~4 月
東成区(対市比)	314 (2. 2%)	309 (2. 2%)	276 (2%)	320 (2. 6%)	77 (2. 6%)
大阪市	14, 240	13, 789	13, 543	12, 174	2, 947

大阪府警察本部

ウ 刑法犯罪種及び手口発生認知件数

	年	総数	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他の刑法犯
東成区	H26.1~5 月 (対市比)	580 (2. 2%)	2 (1. 1%)	25 (2. 0%)	466 (2. 2%)	7 (1. 1%)	4 (1. 7%)	76 (2. 5%)
	H25 (対市比)	1, 568 (2. 5%)	13 (2. 6%)	63 (1. 9%)	1, 267 (2. 6%)	41 (2. 0%)	16 (2. 2%)	168 (2. 2%)
	H24 (対市比)	1, 626 (2. 7%)	15 (3. 0%)	66 (2. 1%)	1, 291 (2. 8%)	25 (1. 2%)	9 (1. 3%)	220 (2. 8%)
	H23 (対市比)	1, 526 (2. 5%)	8 (1. 9%)	41 (1. 5%)	1, 195 (2. 5%)	41 (1. 9%)	5 (0. 7%)	236 (2. 8%)
	H22 (対市比)	1, 694 (2. 6%)	21 (4. 3%)	52 (2. 0%)	1, 324 (2. 6%)	49 (2. 1%)	17 (3. 2%)	231 (2. 7%)
大阪市	H26.1~5 月	26, 323	188	1, 237	21, 015	623	239	3, 021
	H25	63, 213	505	3, 348	49, 104	2, 026	717	7, 513
	H24	60, 776	493	3, 108	46, 655	2, 041	712	7, 767
	H23	62, 182	427	2, 779	47, 778	2, 202	691	8, 305
	H22	66, 024	487	2, 641	51, 566	2, 291	530	8, 509

大阪府警察本部

※凶悪犯…殺人、強盗、放火、強姦等

※粗暴犯…凶器準備・集合、暴行、障害、脅迫、恐喝等

※窃盗犯…侵入窃盗、非侵入窃盗等

※知能犯…詐欺、偽造等

※風俗犯…賭博、強制わいせつ等

※その他の刑法犯…占有離脱物・横領、公務執行妨害、住居侵入等

エ 東成区内で発生件数の多い窃盗犯の内訳

	窃盗犯計	侵入窃盗	侵入窃盗のうち)					非侵入窃盗	非侵入窃盗のうち)									
			空き巣	忍込み	居空き	事務所荒らし	出店荒らし		自動車盗	オートバイ盗	自転車盗	ひったくり	すり	置引き	車上狙い	部品狙い	自販機狙い	万引き
H26.1~5	466	40	16	3	-	2	12	426	5	13	166	9	-	34	59	20	10	21
H25	1,267	60	18	4	5	5	14	1,207	40	31	391	19	7	86	226	83	31	53
H24	1,291	86	15	4	2	18	31	1,205	13	43	348	16	5	89	138	55	27	73
H23	1,195	97	27	3	4	14	34	1,098	24	44	351	26	2	97	149	92	35	57
H22	1,324	125	30	12	6	22	39	1,199	28	44	369	11	6	85	140	143	27	59

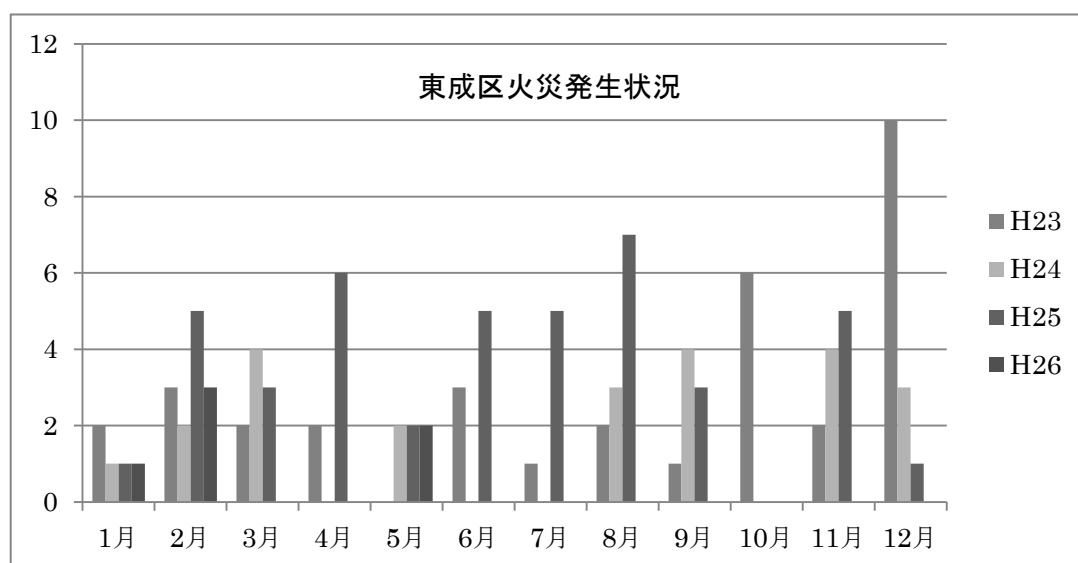
大阪府警察本部

(16)東成区の火災状況

(件数)

	年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
東成区	H26	1	3	0	0	2	-	-	-	-	-	-	-
	H25	1	5	3	6	2	5	5	7	3	0	5	1
	H24	1	2	4	0	2	0	0	3	4	0	4	3
	H23	2	3	2	2	0	3	1	2	1	6	2	10
大阪市	H26	102	103	85	99	87	-	-	-	-	-	-	-
	H25	87	91	108	81	83	91	82	92	93	88	88	103
	H24	98	78	82	77	96	83	76	98	67	78	77	95
	H23	137	90	114	110	83	66	80	74	68	94	64	134

消防局



(17)地震による被害想定状況

ア 大阪市全域の被害想定(H24)

	上町断層帯	生駒断層帯	有馬高槻断層帯	中央構造線断層帯	東南海・南海地震
マグニチュード(M)	7.5～7.8	7.3～7.7	7.3～7.7	7.7～8.1	7.9～8.6
計測震度	5 強～7	5 弱～6 強	5 弱～6 弱	4～5 強	5 弱～6 弱
全壊＋半壊	約 276.7 千棟	約 135.1 千棟	約 14.4 千棟	約 2.4 千棟	約 26.2 千棟
死者数	約 8.5 千人	約 1.4 千人	約 0.1 千人	約 0 千人	約 0.1 千人

危機管理室

イ 東成区の被害想定(H24)

項目			被害想定	被害割合
建物棟数(棟)			22, 043	—
人口(人)			80, 806	—
上町断層帯地震	建物被害	全壊棟数(棟)	9, 870	44. 8%
		半壊棟数(棟)	4, 791	21. 7%
		全半壊棟数(棟)	14, 661	66. 5%
	人的被害	死者数(人)	348	0. 4%
東南海・南海地震	建物被害	全壊棟数(棟)	381	1. 7%
		半壊棟数(棟)	783	3. 6%
		全半壊棟数(棟)	1, 164	5. 3%
	人的被害	死者数(人)	2	0. 0%

危機管理室

ウ 各区分想定帰宅困難者数(H24)

(単位: 万人)

区	北区	都島区	福島区	此花区	中央区	西区
帰宅困難者数	23.25	1.62	2.41	1.2	24.63	6.23
区	港区	大正区	天王寺区	浪速区	西淀川区	淀川区
帰宅困難者数	1.27	0.78	3.93	2.54	1.64	5.34
区	東淀川区	東成区	生野区	旭区	城東区	鶴見区
帰宅困難者数	1.83	1.05	0.87	0.87	1.36	0.56
区	阿倍野区	住之江区	住吉区	東住吉区	平野区	西成区
帰宅困難者数	2.82	1.99	1.48	0.79	1.2	0.76

市内合計 90.42 万人

危機管理室

(18)公園施設の状況【H15 及び H24 公園面積・人口一人当たり公園面積】

	H15			H24			
	人口	公園面積 (㎡)	一人当たり公園面積 (㎡/人)	人口	公園面積 (㎡)	一人当たり公園面積 (㎡/人)	増減率
北区	96,539	545,039	5.65	114,657	567,062	4.95	▲12.4%
都島区	98,690	344,567	3.49	103,878	372,517	3.59	2.9%
福島区	58,343	165,798	2.84	69,876	190,915	2.73	▲3.9%
此花区	64,650	130,008	2.01	66,368	160,212	2.41	19.9%
中央区	61,732	1,195,973	19.37	83,029	1,201,335	14.47	▲25.3%
西区	69,085	238,530	3.45	86,743	238,533	2.75	▲20.3%
港区	84,476	264,585	3.13	83,358	264,585	3.17	1.3%
大正区	73,495	295,042	4.01	67,958	295,042	4.34	8.2%
天王寺区	61,357	414,419	6.75	72,187	415,529	5.76	▲14.7%
浪速区	52,934	183,108	3.46	64,432	191,290	2.97	▲14.2%
西淀川区	94,636	339,689	3.59	97,333	346,008	3.55	▲1.1%
淀川区	167,887	337,798	2.01	172,694	360,323	2.09	4.0%
東淀川区	181,342	236,146	1.30	177,064	235,834	1.33	2.3%
東成区	78,804	84,273	1.07	80,530	84,273	1.05	▲1.9%
生野区	140,208	195,220	1.39	131,792	201,453	1.53	10.1%
旭区	97,250	330,521	3.40	91,514	330,822	3.61	6.2%
城東区	159,293	164,245	1.03	165,361	166,404	1.01	▲1.9%
鶴見区	105,420	1,268,378	12.03	111,684	1,291,288	11.56	▲3.9%
阿倍野区	106,146	179,926	1.70	107,358	191,830	1.79	5.3%
住之江区	132,387	654,215	4.94	125,589	655,415	5.22	5.7%
住吉区	160,535	190,798	1.19	155,253	199,562	1.29	8.4%
東住吉区	137,039	834,141	6.09	129,691	866,642	6.68	9.7%
平野区	201,604	237,211	1.18	198,674	320,882	1.62	37.3%
西成区	136,103	232,122	1.71	120,352	236,844	1.97	15.2%

建設局

各区の一人当たりの公園面積は、中央区 14.47 ㎡、鶴見区 11.56 ㎡と大規模公園を有する区が突出して大きい。東成区は、城東区の 1.01 ㎡に続いて、1.05 ㎡と市内で 2 番目に一人当たりの公園面積の少ない区となっている。